

会 議 録

令和6年度 第4回豊田市入札監視委員会			
令和7年3月18日（火） 午後3時55分～午後4時45分			
豊田市役所 南庁舎5階 51会議室			
委員長 曾我部 博之	副市長	鈴木 学	
委 員 河野 伊知郎	事業管理者	前田 雄治	
岡田 千絵	総務部	検査監	中根 和男
小島 啓介	契約課	課 長	福岡 員祥
		副課長	山口 敏宏
		担当長	鶴田 智之
		担当長	松田 吉範
		担当長	河橋 敦子
	上下水道局		
	（上下水）総務課	課 長	小島 弘一
		副課長	是枝 伸弘
		担当長	山田 のぞみ

1 意見具申

曾我部委員長から意見具申書の内容説明後、市及び上下水道局に手渡す。

2 意見交換

埼玉県八潮市の道路陥没事故に対して、豊田市では下水管の点検を行ったのか。	国土交通省の緊急点検の対象となる施設はなかったものの、県が豊田市内の同規模となる200メートルを確認して異常はなかった。
一般会計予算のうち、普通建設事業費には、どのようなものがあるか。	名鉄三河線若林駅付近の連続立体交差事業や、高機能消防指令システム整備などがあげられる。
人手不足により人材確保に苦慮していると聞くと、それを補う方策や、豊田市としての方針があれば教えてほしい。	短期的には難しい問題だが、契約制度で考えると、発注時期の平準化や技術者要件の緩和などが方策として考えられる。
人件費の上昇分は考慮できているか。	設計単価は最新のものを使っている。特例措置やインフレスライドなど、その時々で見直す制度がある。 工事契約に対しては、インフレスライドが制度としてあるが、業務委託では適用されない。労務費の高騰による相談も来ているので、今後、検討をしていきたい。

不調・不成立が比較的、多くなっているのが気になる。	公共工事は提出書類の多さから、避けられがちであるが、工場製品をもう少し増やすようにするなど、設計段階から考えるようにしていきたい。
----------------------------------	--

3 報告事項

質問なし。